

## 第2回山北町地域公共交通会議 会議録

日時 令和5年6月30日（金）

13時45分～15時00分

場所 山北町役場4階401会議室

### 1 開会

（事務局）定刻になりましたので、第2回山北町地域公共交通会議を開催いたします。

私は、本日の司会進行を務めさせていただきます、山北町企画総務課長の佐藤と申します。よろしくお願ひいたします。

議題に入る前に、4月の異動等で委員が交代しておりますので、紹介させていただきます。山北町連合自治会長会の代表として石田利雄様、石田様には監事をお願いしたいと思います。次に、共和連合自治会長の井上基仁様、関東運輸局神奈川運輸支局の平田伸一様、山北町都市整備課長の荻野直美様、以上4名が新たに委員となりました。

また、本日、神奈川県交通運輸産業労働組合協議会の橘川委員、富士急湘南バス(株)の内田委員は欠席されております。

それでは、議題に入る前に岡村会長からご挨拶をいただきます。

### 2 会長あいさつ

（会長）新しい委員の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。地域公共交通計画の策定については、策定支援業務の業者さんに調査をかなりやっていたかかないと本当に大変なんですけれども、地域や町行政の方にも、いろいろお知恵をいただかないと中々か進みません。ほかの自治体でやってる内容をそのまま持ってきても、全然うまくいかないことがありますので、皆様のご意見とお知恵をよろしくお願ひいたします。

（事務局）ありがとうございました。本日、計画策定支援業務をお願いしたサーベイリサーチセンターさんの三輪様と小林様が出席しております

のでご紹介いたします。それでは、3の議題に入ります。議事の進行については、岡村会長にお願いいたします。

### 3 議題

(1) 令和5年度山北町地域公共交通会議事業計画（案）について

(会長) それでは、令和5年度山北町地域公共交通会議事業計画（案）について説明をお願いします。

(事務局) 本会議の担当をしております企画総務課の瀬戸と申します。よろしくをお願いいたします。（資料1について説明）

(会長) ありがとうございます。事業計画につきまして、皆さんいかがでしょうか。よろしいですか。

⇒質疑等なく、事務局案のとおり了承

(2) 令和5年度山北町地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について

(会長) それでは、令和5年度山北町地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について説明をお願いします。

(事務局) （資料2について説明）

(会長) ありがとうございます。歳入歳出予算につきまして、皆さんいかがでしょうか。よろしいですか。

⇒質疑等なく、事務局案のとおり了承

(3) 令和5年度山北町地域公共交通計画策定支援業務委託について

(会長) それでは、令和5年度山北町地域公共交通計画策定業務委託について説明をお願いします。

(事務局) （資料3について説明）

(会長) 今の説明で重要なところは、委託業者にどのような業務をお願いしているのかという説明を通して、この会議ではこれから何をしていくのかということを改めて皆さんに確認していただくことです。

本会議で策定する地域公共交通計画は、国が自治体での策定を努力義務としている計画です。国では地域の移動資源というような言い方をしていますが、自家用車以外の全ての人の移動手段、スクールバスや地域でお金を出し合っているものなども含めて、それらを全部活用しな

がら、町民の移動ニーズを満たしていけるような計画を策定するというものです。この中には町が直接関わっていない路線バス、タクシー、あるいは鉄道なども含まれます。西丹沢に行くバス路線については、国と県から補助を受け維持できているんですが、それについても非常に重要な交通機関であり、御殿場線についても同様です。これらをこれからどう活用していくのかということは、非常に重要なことで、それを踏まえた上での計画策定を進めることが重要となってきます。次に、アンケート調査については、日常の移動実態をどこまで詳しく調査していくのかというところが、結構大事なところかなと思っています。また、目指す将来像・基本方針・基本目標ですけど、ここはかなり大事なところで、委託業者さんに案を出して欲しい部分もありますが、むしろ町としてどうしていきたいのかが重要です。この部分については、現状・課題などを調査分析すると自ずと答えが出てくる類のものと、最初から町として考えているいくつかのシナリオの中で、どれが良いのかを検討するものの二つが考えられますが、おそらくは後者により検討を進めることとなると思います。次の10月の会議では、この部分についてかなり突っ込んでご議論をいただくのかなと思います。特に質疑などもないようであれば、次の議題進んでよろしいでしょうか。

⇒質疑等なし

(4) 町民ニーズ調査（アンケート調査）の実施について

(会長) それでは、町民ニーズ調査の実施について説明をお願いします。

(事務局) (資料4について説明)

(会長) アンケート調査については、直接郵送でお願いをして、郵便で返していただくという手法になります。ご意見などいかがでしょう。

(委員) まず調査対象については無作為抽出となっておりますが、ある程度、年齢階層別に抽出した方が良いと思います。また、コストの問題があるかと思いますが、町ホームページを利用した回答方法について検討していただきたいと思います。最後の情報の入手方法の設問について、私は町内循環バスの情報を町ホームページから入手していますので、選

択肢として追加したらどうでしょうか。なおアンケート調査に対する意見については、今日の会議終了後、改めて意見照会してもらいたいと思います。

(事務局) 1点目の無作為抽出の関係でございますが、全くの無作為に抽出するわけではありません。地区別の人口割合を考慮して、地域に偏りがないように抽出します。年齢についても年齢別人口の割合を考えて年齢が偏らないように抽出します。次に、2点目のアンケートを町ホームページから回答できるような形がとれないかというご意見ですが、これについて事務局の方で検討させていただいて可能であればそのような形も考えます。今この場では出きる出来ないの判断できませんので、持ち帰って検討させていただきたいと思います。次に、3点目の情報の入手方法の設問については、町ホームページを選択肢として加えることを検討したいと思います。最後に、このアンケート調査の項目などについての、意見照会を別途行って欲しいというご意見については可能でございます。来週中までにアンケートの設問についてご意見がございましたら、事務局までご連絡をいただきたいと思います。

(委員) 1点お聞きしたいのですが、このアンケートは正常に交通機関が運行していることを前提とした調査だと思うのですが、例えば、公共交通機関である路線バスや鉄道が止まった場合、各自、通勤通学はどうしますかという設問が何もないと思います。そうした設問を入れることで、将来的に町の交通機関をどう活用するのか、どう取り組んでいっていかってという問題に発展するんじゃないのかなと思うのですが。

(事務局) 鉄道やバスなどの公共交通機関が、台風などの災害時に動かなくなってしまった時に、どのように移動されてますかっていうような設問のことですよね。

(委員) そうです。

(事務局) 分かりました。ご意見として頂戴して内部で検討させていただきます。

(委員) 調査対象の抽出のことですが、確かにおっしゃる通り地区ごとに偏りがないようにすることは良いとは思いますが、一方で例えば役場周

辺のところと三保地区とで人口に対する抽出率が同じで良いのかということがあります。集落はいろいろ離れていて、少し離れた集落に数人や数軒あるけど実はそこの人どうしてるということだと、実は地区の中の全員とは言いませんが、多分2割3割ぐらいの世帯は少なくともと思いますし、ここから見える家で3割とか答えてきたら多分なさそうな感じもしますので、先ほどの話は地区ごとで抽出率を変えるって感じでしょうか。

(事務局) 山北地区は人口が当然多くて三保は少ないような状況なので、それぞれの地区の人口規模に応じた割合により、抽出することを考えております。

(委員) 例えば、それぞれの地区、三保、清水、共和、それでいくとそれぞれを等分で、例えば300ずつ取りますなのか。そこは結構大事なことだと思います。先生としては、例えば三保地区は10件のうち2件、こっちの地区だったら10件のうち1件というような考えなのでしょうか。

(会長) 調査対象の抽出については、どのような形でも出来ると思います。アンケート調査は、計画の根幹に関わるので、どんなデータを取りたいかによって、例えば公共交通に対する考え方を聞きたいというのは世論調査ですので、地区ごとにそんなに抽出率を変えてはいけません。一方、地区ごとに色々な方がいて、それが困ってる方もかなり多様なのでそれをできるだけ拾っていきますという考えであれば、人口密度の低い地域の抽出率をどれぐらい上げるのか、そういうことだと思います。それが100で良いのか、200で良いのかは、その地区やその集落の散らばり具合とかによって、簡単にいかないかとは思いますが。

(委員) この地域公共交通計画については、他の自治体でも策定していると思いますが、アンケート調査の抽出を含め計画書をホームページに載せてるところがあれば確認したいですね。

(事務局) 計画策定されてる自治体は多数ありますが、アンケート調査の調査対象の抽出方法まで公表しているところは多分ないと思います。

(委員) 計画書の全体像がイメージできないので、近隣の自治体で計画書をホームページで公表しているところはありますか。

(事務局) 近隣では大井町が令和3年度に策定しており、ホームページにも掲載されています。県内では、今年度、山北町を含めて11の自治体で計画策定を進めています。県内では大井町のほか、大和市、川崎市、相模原市あたりは策定済です。

(委員) 相模原市は、山北町とも地形的に似てますよね。

(事務局) 相模原市は元々の行政区域と、合併したところとはかなり違うような町並みになってますので、交通の関係もご苦労されてると聞いています。

(事務局) 先ほど先生の言われた山北駅周辺と清水、三保地区では、町民の困った感も全然違うと思われま。それを考えると清水、三保地区の抽出率を高めたほうが良いのではないかと思います。

(会長) 多分そうだと思います。さらにその清水、三保地区の中でも、ある程度、上手に地理的にばらけるみたいなことをどれだけやるかどうか。もっと言うと、設問では中々住所まで細かくは聞けないんですけど、メインの通りに比較的近い所だとか、かなり坂を下りていかなきゃいけない所なのかとか、それが分からないと中々厳しいのかなと思います。

(事務局) 回答者に自治会を聞けば、ある程度お住まいは分かると思います。

(会長) 回答者が誰なのか分かってしまうのはまずいですが。分析する側としてはある程度、どこにお住まいの方なのか分からないと分析の際厳しいと思いますのでご検討ください。他にはいかがでしょう。

(委員) 立場上他の自治体さんの公共交通会議に参加させてもらっていて、アンケートをどのような内容にするかといった議論も度々参加させてもらっています。スケジュールの上で今回難しいのかもしれないのですが、多くの自治体さんの場合、これで配りますっていうアンケート票そのものも一応その協議の中で見させてもらってるパターンが多いと思います。7月中旬には発送ということで、もしかしたら時間的に中々厳しいのかもしれないのですが、ご検討いただければと思います。特に個人的に気になったのは、調査項目の新たな交通システムの導入についてのところで、例えばデマンド型交通や自家用有償運送という言葉が出てくるのですが、これを文章化して内容を正確に伝える

ことは難しいと思います。完成形のアンケート票がどういうものになるのか、完成形を一度見せてもらえるチャンスがあれば嬉しいのかなと思います。

(会長) 通常、アンケート調査実施の発議があり、会議を1～2回挟んで実施するまで2～3か月かかります。これを考えると7月中旬の実施は無理で早くても9月中旬だと思います。また設問についても気になる部分があります。

(事務局) 秋の初めくらいにアンケートを実施するということですか。

(会長) アンケート調査の実施については秋口に先送りし、まずは調査票についてしっかり仕上げていくべきでしょう。それに並行して業務内容にある現状交通の把握とか町民の移動の現状などの部分を整理する。さらに町が目指す将来像、基本方針、基本目標などの骨子となる部分の考え方をまとめていく。この部分はアンケート調査をしなくても、多分8割方は分かると思います。

(事務局) まずは調査票を仕上げて、同時にこの10月に予定してる部分についても進めるようにしたいと思います。なお先ほどアンケート調査のご意見については来週中をお願いしたいと申しましたが、期限にもう少し余裕を持たせ改めて文書にて依頼しますので、よろしくお願いします。

(会長) アンケート調査では、例えばバスの路線をこのように変えようとか、この時間帯の運行便は手厚くした方がよいなどまで聞いておくべきだと思います。第3回の会議では、アンケート調査をしていますというご報告に加えて、基本方針などの計画骨子案を事務局が提案し、それを揉んでいきたいと思います。

(委員) 計画書の完成を先延ばしにすることはできないのでしょうか。

(事務局) 今年度の国の補助金を利用しているため、今年度中に策定するということが必須となります。

(5) 今後の予定について

(事務局) 今後の予定でございますが、本日いろいろご意見いただきましたので、まずは本日お示ししたアンケートの関係に関しましては、アン

ケートの設問について一度皆様に文書にて意見照会をさせていただきたいと思います。

また、10月には予定通りこの会議を開催して、そのときにアンケートの関係とか、先ほど会長の方からお話がありました公共交通の方向性とか基本目標とかその辺りで整理できてる部分までご審議いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。日程はまた後日、通知させていただきますので、よろしくお願いします。私からは以上でございます。

#### 4 その他（意見交換・情報交換等）

（会長）そうしますと意見交換・情報交換ということですが何か関連でご発言とかなにかある方はぜひお願いします。よろしいですか。

そうしましたら、議事終了ということでございますので後は事務局で進行もお願いいたします。

#### 5 閉会

（事務局）ありがとうございました。しっかりと審議いただき、ご意見たくさんいただきましてありがとうございます。以上をもちまして、第2回山北町地域公共交通会議を閉会いたします。お疲れ様でした。